

大阪教育大学 保健センター年報

2024年度(令和6年度)



たまごどり



やまお

(大阪教育大学公式キャラクター)

はじめに

保健センター長 田中 雅彰	3
---------------------	---

沿 革	4
-----------	---

2024 年度年間行事	6
-------------------	---

I：学生健康診断等

1.概要	8
2.学生定期健康診断受診率と結果	10
(1) 受診率一覧	
(2) 項目別検査結果	
(3) 健康調査(喫煙/飲酒/運動)	
3.体育会所属クラブ心電図検診実施結果	15
(1) 受診状況一覧	
(2) 有所見率とその内訳	
4.短期留学生結核検診実施結果	17
(1) 受診率一覧	
(2) 対象者の出身国一覧とその内訳	
5.学生特殊健康診断	18
(1) 受診状況及び管理区分	
6.新入生の「麻しんに関する確認書」提出状況	19

II：職員健康診断

1.概要	21
2.職員定期健康診断受診率と結果	22
(1) 受診率一覧	
(2) 過去 5 年間の受診状況と内訳	
3.職員特殊健康診断	24
(1) 受診状況及び管理区分	
4.ストレスチェック実施結果	25

III：安全衛生活動

1.安全衛生委員会活動報告	27
---------------------	----

IV：利用状況

1.月別利用状況	31
2.保健センターで実施した診察及び検査	32

3.健康診断証明書及びその他の証明書発行状況	33
------------------------------	----

V:メンタルヘルス

1.メンタルヘルス相談状況	35
(1) 月別来談者数	
(2) 新規来室者の相談内容	
2.メンタルヘルス相談結果と印象	36

VI:保健センター関係業績

1.論文並びに著書・翻訳	38
2.研究発表・講演	38
3.保健センター関連学会委員会	39

VII:規定等

1.大阪教育大学保健センター規定	41
2.構成員	44

あとがき

保健センター教授 飛谷 渉	45
---------------------	----

はじめに

本年度、大阪教育大学保健センターに着任しました田中雅彰と申します。平成5年に大阪市立大学（現大阪公立大学）医学部を卒業し、内科医として臨床に携わるとともに、大阪市立大学と同志社女子大学において健康科学をテーマとした教育・研究に従事してきました。

研究の専門について簡単に述べさせていただきますが、私は「未病」に軸足をおいて研究に取り組んで参りました。未病とは、発病には至らないものの軽い症状が存在する状態のことです。私たちが病気になったときに医療機関に行きますが、そのときの医療・医学のことを病態医学といい、一方では、未病の状態から病気にならないようにする、もしくは元の健康な状態に戻す医療・医学のことを予防医学といいます。実のところ、予防医学の重要性が大きく謳われるようになったのは、ほんの最近のことです。未病の最たるものである慢性疲労は、日常生活における活動を損なうだけでなく、多数の病気の下地であり、多数の疾患で見られる症状であり、さまざまな疾患や死亡の危険因子でもあります。慢性疲労を訴える人も多く、慢性疲労のメカニズムを明らかにし、慢性疲労を克服するための対処法を開発することは非常に重要な課題であると考え、未病の中でも特に慢性疲労についての研究に勤しんできました。

私が当センターに着任する前には、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）のパンデミックがあり、感染への学内対策、隔離期間の設定、報告書の作成などで業務がひっ迫して過酷な状況であったと聞きおよんでいます。現時点ではCOVID-19のパンデミックはほぼ終息したものの、昨今の異常気象による気温上昇や生態系の変化、国際交流の増加、感染症に対する免疫力の低下、さらには病原微生物の適応・変化などによって、新たなパンデミックが懸念されます。

感染症への対策だけでなく、地球温暖化・沸騰化に伴って年々増加している熱中症への対策も大変重要です。熱中症は、夏の強い日射しの下で運動や作業をする時だけでなく、暑さに慣れていない梅雨前後の時期や屋内でも発症することがあります。重症では命に関わることもあり、正しい知識を身につけ、熱中症を起こさないための適切な対策を心がけることが肝要です。

当センターでは、感染症や熱中症対策のみならず、様々な健康診断、健康相談、メンタルヘルス相談、救急処置、啓発活動を行っております。当センターではスタッフ一丸となって皆様の健康管理・予防医学の増進に努めていきます。これからも皆様の温かいご支援、ご協力を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

2025年5月

大阪教育大学保健センター長
田中雅彰

沿 革

1974 年 4 月	大阪教育大学保健管理センター設置 (国立学校設置法施行規則第 29 条の 3 の制定による) 助教授定員 1 名, 講師定員 1 名, 看護婦定員 1 名による組織 所長事務取扱に教育学部 (保健学) 上林久雄教授を任命 (併任)
1974 年 9 月	大阪教育大学保健管理センター規程, 大阪教育大学保健管理センター所長選考規定 制定 看護婦松井幸子, 採用
1975 年 1 月	教育学部 (心理学) 安福純子助手, 保健管理センター講師就任
1975 年 3 月	教育学部 (保健学) 上林久雄教授, 保健管理センター所長就任 (併任)
1975 年 4 月	大阪市立大学医学部 (内科学) 尾崎達郎助手, 保健管理センター助教授就任
1975 年 5 月	保健管理センター施設, 池田分校に完成
1975 年 6 月	保健管理センター開所式举行
1975 年 9 月	看護婦松井幸子, 国立療養所賀茂病院へ転出
1976 年 5 月	看護婦茶谷利子, 採用
1977 年 3 月	尾崎達郎助教授, 退職
1977 年 4 月	大阪市立大学教養部 (保健学) 山田耕司助教授, 保健管理センター教授就任
1979 年 3 月	山田耕司教授, 保健管理センター所長就任
1983 年 8 月	安福純子講師, 保健管理センター助教授昇任
1984 年 3 月	山田耕司教授, 退職
1984 年 4 月	教育学部 (保健学) 仲井正名教授, 保健管理センター所長就任 (併任) 大阪市立大学医学部 (内科学) 朝井均助教授, 保健管理センター教授就任
1986 年 3 月	看護婦茶谷利子, 定年により退職
1986 年 4 月	朝井均教授, 保健管理センター所長就任 看護婦梅田美津子, 大阪大学より転任
1992 年 4 月	移転統合に伴い施設を柏原キャンパス大学会館中集会室に仮設
1993 年 4 月	看護婦定員 1 名より 2 名に増員 看護婦川口小夜子, 天王寺分校学務係より配置
1994 年 9 月	事務局棟に保健管理センター完成
1996 年 3 月	看護婦梅田美津子, 退職
1996 年 4 月	看護婦中司妙美, 大阪市立大学より転任
2001 年 3 月	安福純子助教授, 学校教育講座 (心理学教室) へ転出
2001 年 4 月	和歌山県立医科大学 (神経精神医学) 坂口守男助手, 保健管理センター助教授就任
2002 年 4 月	保健管理システム導入
2004 年 4 月	国立大学法人大阪教育大学保健センターに名称変更
2007 年 11 月	坂口守男准教授, 保健センター教授昇任

2008 年 3 月	朝井均教授，退職
2008 年 4 月	坂口守男教授，保健センター所長就任 大阪市立大学医学部（神経精神医学）飛谷渉，保健センター准教授就任
2010 年 3 月	看護師川口小夜子，定年により退職
2010 年 4 月	看護師有川智美，大阪教育大学附属幼稚園より転任
2013 年 3 月	看護師中司妙美，定年により退職
2013 年 4 月	看護師甚九美保，採用
2013 年 12 月	第 35 回全国大学メンタルヘルス研究会開催（於：ホテルアウイーナ）
2015 年 3 月	坂口守男教授，退職
2015 年 4 月	大阪歯科大学大学院（内科学）宮前雅見准教授，保健センター所長教授就任
2015 年 4 月	天王寺キャンパスに保健センター天王寺分室設置，非常勤看護師 1 名配置
2018 年 9 月	看護師甚九美保，退職
2018 年 10 月	看護師和田有路，採用
2019 年 4 月	天王寺キャンパス昼間学生在籍に伴い，保健センター天王寺分室常勤看護師 1 名配置 看護師峰松良子，採用
2020 年 4 月	保健センター天王寺分室に夜間非常勤看護師 1 名加配
2020 年 11 月	柏原キャンパス保健センターに非常勤看護師 1 名加配 （新型コロナウイルス感染症に関連した任期付き採用（～2023 年 4 月））
2023 年 4 月	飛谷渉准教授，保健センター教授昇任
2024 年 9 月	看護師有川智美，退職
2024 年 10 月	看護師橋爪智恵，採用
2025 年 3 月	宮前雅見教授，退職

2024 年度年間行事

月	行 事
4月	学生定期健康診断 【検査項目】 問診・身体計測・血圧・検尿・内科診察・胸部レントゲン 【実施日程】 ◇柏原キャンパス 4月 5日（金） 在學生 4月 8日（月） 在學生 4月 9日（火） 新入生 ◇天王寺キャンパス 4月 4日（木） 新入生及び在學生全員 ※幼児教育及び小学校教育昼間コースの3・4回生を含む 短期留学生結核検診 【対 象】令和6年度前期入学者 【実施日程】4月5日（金） 健康診断結果報告書配布 健康診断証明書の発行開始
5月	学生定期健康診断事後措置開始 新入生U P I 検査の結果説明（希望者） 新入生歓迎行事の救護体制：5月11日（土）、5月12日（日） 熱中症講習会：5月15日（水）
6月	体育会所属クラブ学生心電図検診：6月5日（水） ・対象学生：新1回生の部員と前年度有所見者 職員定期健康診断 第1回職員特殊健康診断（有機溶剤・特定化学物質・電離放射線） 第1回学生特殊健康診断（電離放射線）
7月	体育会所属クラブ学生心電図検診事後措置 職員定期健康診断結果の判定と事後措置開始 特殊健康診断結果の判定と事後措置 オープンキャンパスの救護体制
8月	プール試験救護体制（天王寺分室）
9月	大学院教育学研究科・大学院連合教職実践研究科入試（1次）の救護体制 短期留学生結核検診（10月入学者）：9月27日（金）
10月	全国大学保健管理研究集会参加
11月	大学祭（神霜祭）の救護体制 学部推薦入試の救護体制
12月	第2回職員特殊健康診断（有機溶剤・特定化学物質・電離放射線） 第1回学生特殊健康診断（有機溶剤・特定化学物質） 第2回学生特殊健康診断（電離放射線） 大学院連合教職実践研究科入試（2次）・特別支援教育特別専攻科入試（1次）の救護体制 全国大学メンタルヘルス研究集会参加
1月	特殊健康診断結果の判定及び事後措置 大学入学共通テスト（本試験、追試験、再試験）の救護体制
2月	学部私費外国人留学生入試の救護体制 大学院連合教職実践研究科（3次）・大学院教育学研究科入試（2次）の救護体制 特別支援教育特別専攻科入試（2次）の救護体制 第3年次編入学試験の救護体制 学部一般選抜（前期日程）の救護体制
3月	大学院連合教職実践研究科（4次）・大学院教育学研究科入試（3次）の救護体制 学部一般選抜（後期日程）の救護体制 保健センター運営委員会

I：学生健康診断等

1. 概要

学生の疾病予防と早期発見に努めるとともに、健康保持・増進及び健康教育の向上を図る事を目的に実施。

区分	検 査 項 目	対象者	実施時期	実 施 場 所
定期健康診断	①健康調査(問診) ②身体計測(身長・体重・BMI) ③血圧 ④検尿(蛋白・糖・潜血) ⑤内科診察(視診・聴打診) ⑥胸部X線直接撮影	全学生	4月	柏原キャンパス 天王寺キャンパス
体育会クラブ 心電図検診	問診 ⑦安静時心電図検査	体育会所属クラブの新入生 及び前年度有所見者	6月	柏原キャンパス
短期留学生 結核検診	問診 ⑧胸部X線直接撮影	新入学短期留学生 (在籍期間半年以上であること)	4月, 9月	柏原キャンパス

【 二次検査及び精密検査 】

① 健康調査 (問診)

現病歴、管理中・治療中の疾患がある場合は、保健センター医師の診察又は看護師の面談を行い、管理状況を調査する。

② 身体測定

BMI30以上の学部1回生対象に、肥満指導を案内し希望者に実施する。

③ 血圧測定

収縮期血圧 140mmHg 以上、拡張期血圧 90mmHg 以上の者を対象に再測定を行う。

再測定後も有所見の場合は、家庭血圧の測定を指導し、その結果に基づき保健センター医師が診察。

精密検査が必要と判断された場合は医療機関へ紹介する。

④ 尿検査

全ての有所見者を対象とする。

早朝尿に対して試験紙で再検査を実施。(+)以上の者は同様に再々検査を実施する。

再々検査でも(+)以上の者は、保健センター医師による診察の後、精密検査が必要と判断された場合は医療機関へ紹介する。

⑤ 内科診察

有所見者を対象とし、保健センター医師による診察を行う。精密検査が必要と判断された場合は、医療機関へ紹介する。

⑥ 胸部 X 線直接撮影 (定期健康診断)

有所見者は保健センター医師による診察後、精密検査が必要と判断された場合は医療機関へ紹介する。

⑦ 心電図検診

有所見者の中から保健センター医師が必要と判断した者は、再検査の後診察を行う。その結果、精密検査が必要と判断された場合は医療機関へ紹介する。

⑧ 短期留学生結核検診胸部 X 線直接撮影

有所見者のうち結核が疑われる者は、結核検診事後措置マニュアルに添って指定医療機関を受診できるよう対応する。それ以外の有所見者は、保健センター医師の診察後医療機関を紹介する。その際、留学生係へ協力を依頼し、対象者の受診サポートを行う。

2. 学生定期健康診断受診率と結果

(1) 受診率一覧

<全体> 対象者数 4,308 人 / 受診者数 3,971 人 / 受診率 92.0%

① 柏原キャンパス

			対象者数(人)			受診者数(人)			受診率(%)		
			男	女	計	男	女	計	男	女	計
学部	教員養成課程	1回生	227	302	529	227	302	529	100	100	100
		2回生	213	309	522	207	305	512	97.2	98.7	98.1
		3回生	200	254	454	188	251	439	94	98.8	96.7
		4回生	218	256	474	202	241	443	92.7	94.1	93.5
		5回生以上	47	25	72	22	13	35	46.8	52	48.6
		小計	905	1146	2051	846	1112	1958	93.5	97	95.5
	教育協働学科	1回生	142	210	352	141	209	350	99.3	99.5	99.4
		2回生	152	208	360	142	195	337	93.4	93.8	93.6
		3回生	155	193	348	129	169	298	83.2	87.6	85.6
		4回生	154	203	357	135	181	316	87.7	89.2	88.5
		5回生以上	39	27	66	13	8	21	33.3	29.6	31.8
		小計	642	841	1483	560	762	1322	87.2	90.6	89.1
	大学院/ 教職大学院 (2回生以上)	1回生	12	18	30	12	18	30	100	100	100
		2回生	45	39	84	43	35	78	95.6	89.7	92.9
		3回生以上	1	7	8	0	3	3	0	42.9	37.5
		小計	57	63	120	55	55	110	96.5	87.3	91.7
特別支援教育特別専攻			10	14	24	9	14	23	90	100	95.8
総 計			1614	2064	3678	1470	1943	3413	91.1	94.1	92.8

② 天王寺キャンパス

			対象者数(人)			受診者数(人)			受診率(%)		
			男	女	計	男	女	計	男	女	計
学部	教員養成課程 昼間コース	3回生	10	49	59	10	49	59	100	100	100
		4回生	7	57	64	7	55	62	100	96.5	96.9
		5回生以上									
		小計	17	106	123	17	104	121	100	98.1	98.4
	教員養成課程 夜間コース	1回生	24	17	41	23	17	40	95.8	100	97.6
		2回生	15	22	37	14	22	36	93.3	100	97.3
		3回生	26	29	55	22	26	48	84.6	89.7	87.3
		4回生	33	32	65	28	31	59	84.8	96.9	90.8
		5回生	34	31	65	32	30	62	94.1	96.8	95.4
		6回生以上	7	7	14	3	4	7	42.9	57.1	50
		小計	139	138	277	122	130	252	87.8	94.2	91
	大学院/ 教職大学院 (2回生以上)	1回生	7	11	18	6	10	16	85.7	90.9	88.9
2回生		40	31	71	28	21	49	70	67.7	69	
3回生以上		10	12	22	4	6	10	40	50	45.5	
小計		57	54	111	38	37	75	66.7	68.5	67.6	
総 計			213	298	511	177	271	448	83.1	90.9	87.7

③ 共通キャンパス

		対象者数(人)			受診者数(人)			受診率(%)		
		男	女	計	男	女	計	男	女	計
教職大学院(共通)	1回生	75	44	119	68	42	110	91	95	92
	2回生									
	3回生以上									
総計		75	44	119	68	42	110	91	95	92

※教職大学院は2024年度1回生より全コースがどちらのキャンパスでも学べるようになった。(共通キャンパス)

(2) 項目別検査結果

① BMI

			受検者数	有所見者数	有所見者内訳			
					18.5未満	25以上30未満	30以上40未満	40以上
柏原	男子	学 部	1406	353	144	165	43	1
		大学院/教職大学院	55	18	6	4	6	2
		特別支援教育特別専攻	9	5	1	3	1	0
	女子	学 部	1874	447	310	119	18	0
		大学院/教職大学院	55	14	7	7	0	0
		特別支援教育特別専攻	14	4	2	2	0	0
天王寺	男子	学 部：昼間コース	17	4	2	2	0	0
		学 部：夜間コース	122	40	14	18	8	0
		大学院/教職大学院	38	10	3	6	1	0
	女子	学 部：昼間コース	104	20	15	5	0	0
		学 部：夜間コース	130	35	18	16	1	0
		大学院/教職大学院	37	12	1	9	2	0
共通	男子	教職大学院	68	18	4	12	2	0
	女子	教職大学院	42	10	6	3	1	0
合 計			3971	990	533	371	83	3

② 血圧

		受検者数	有所見者数	有所見者BMI			有所見者の事後措置と結果						※要医療結果	
				25以上30未満	30以上40未満	40以上	未再検	問題なし		経過観察	※要医療	通院中	問題なし	要治療 / 要管理
								再検	問題なし ターセン 家庭血圧					
柏原	学 部	3280	129	14	12	0	84	32	8	3	2	0	1	1
	大学院/教職大学院	110	8	0	2	0	2	2	2	1	1	0	0	1
	特別支援教育特別専攻	23	2	0	1	0	1	0	0	0	0	1	0	0
天王寺	学 部：昼間コース	121	1	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
	学 部：夜間コース	252	21	5	6	0	0	17	4	0	0	0	0	0
	大学院/教職大学院	75	11	4	1	0	5	3	0	0	1	2	1	0
共通	教職大学院	110	10	2	1	0	0	6	1	0	2	1	1	1
合 計		3971	182	26	23	0	92	61	15	4	6	4	3	3

③ 尿検査

		受検者数	有所見者数	一次検査			二次検査					
				有所見者内訳(延数)			再検査結果(早朝尿)			※有所見者判定		
				糖	蛋白	潜血	未再検	異常なし	※有所見	経過観察	要精査	通院中
柏原	学 部	3258	214	13	151	61	23	183	8	5	0	3
	大学院/教職大学院	110	3	0	0	3	0	3	0	0	0	0
	特別支援教育特別専攻	23	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
天王寺	学 部：昼間コース	121	9	3	0	6	0	9	0	0	0	0
	学 部：夜間コース	252	10	1	5	4	1	8	1	0	1	0
	大学院/教職大学院	75	6	1	2	4	2	4	0	0	0	0
共通	大学院/教職大学院	110	6	0	5	3	0	6	0	0	0	0
合 計		3949	248	18	163	78	26	213	9	5	1	3

④ 内科診察

		受検者数	有所見者数	有所見者内訳					二次診察結果(センター実施)			
				結膜貧血	甲状腺肥大	心雑音	不整脈	その他	問題なし	経過観察	医療機関紹介(自己受診含)	通院中
柏原	学 部	3280	34	1	22	8	3	0	14	9	11	0
	大学院/教職大学院	110	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	特別支援教育特別専攻	23	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
天王寺	学 部：昼間コース	121	1	0	1	0	0	0	0	0	1	0
	学 部：夜間コース	252	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	大学院/教職大学院	75	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
共通	大学院/教職大学院	110	3	0	3	0	0	0	2	0	0	1
合 計		3971	38	1	26	8	3	0	16	9	12	1

⑤ 胸部X線

		受検者数	有所見者数	有所見者内訳					※要再検・精査受診結果		
				経過観察	※要再検	※要精査	要治療	通院中	問題なし	経過観察	要医療
柏原	学 部	3280	4	2	0	1	0	1	1	0	0
	大学院/教職大学院	110	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	特別支援教育特別専攻	23	0	0	0	0	0	0	0	0	0
天王寺	学 部：昼間コース	121	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	学 部：夜間コース	252	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	大学院/教職大学院	74	0	0	0	0	0	0	0	0	0
共通	大学院/教職大学院	109	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計		3969	4	2	0	1	0	1	1	0	0

(3) 健康調査

【喫煙状況】

		受診者数		毎日喫煙する		時々喫煙する		喫煙しない		未回答		喫煙者数			
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男		女	
												人	%	人	%
柏原	学 部	1,406	1,874	64	13	59	19	1,283	1,842	0	0	123	8.7	32	1.7
	大学院/教職大学院	55	55	2	1	3	1	50	53	0	0	5	9.1	2	3.6
	特別支援教育特別専攻	9	14	1	0	0	1	8	13	0	0	1	11.1	1	7.1
天王寺	学 部：昼間コース	17	104	0	0	0	1	17	103	0	0	0	0.0	1	1.0
	学 部：夜間コース	122	130	11	0	7	1	104	129	0	0	18	14.8	1	0.8
	大学院/教職大学院	38	37	2	1	0	1	35	30	1	5	2	5.3	2	5.4
共通	教職大学院	68	42	4	1	3	0	59	39	2	2	7	10.3	1	2.4
合 計		1,715	2,256	84	16	72	24	1,556	2,209	3	7	156	9.1	40	1.8

【飲酒状況】

		受診者数		毎日飲酒する		時々飲酒する		ほとんど飲酒しない		未回答		飲酒者数			
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男		女	
												人	%	人	%
柏原	学 部	1,406	1,874	20	5	468	577	918	1,292	0	0	488	34.7	582	31.1
	大学院/教職大学院	55	55	1	1	26	22	28	32	0	0	27	49.1	23	41.8
	特別支援教育特別専攻	9	14	1	2	2	4	6	8	0	0	3	33.3	6	42.9
天王寺	学 部：昼間コース	17	104	1	0	11	63	5	41	0	0	12	70.6	63	60.6
	学 部：夜間コース	122	130	6	0	54	55	62	75	0	0	60	49.2	55	42.3
	大学院/教職大学院	38	37	3	2	19	12	15	18	1	5	22	57.9	14	37.8
共通	教職大学院	68	42	6	0	31	14	29	26	2	2	37	54.4	14	33.3
合 計		1,715	2,256	38	10	611	747	1,063	1,492	3	7	649	37.8	757	33.6

【運動状況】

		受診者数		毎日運動する		時々運動する		ほとんど運動しない		未回答		運動者数			
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男		女	
												人	%	人	%
柏原	学 部	1,406	1,874	374	180	703	820	320	858	9	16	1,077	76.6	1,000	53.4
	大学院/教職大学院	55	55	5	6	30	21	19	28	1	0	35	63.6	27	49.1
	特別支援教育特別専攻	9	14	2	1	7	4	0	9	0	0	9	100.0	5	35.7
天王寺	学 部：昼間コース	17	104	0	3	14	57	3	43	0	1	14	82.4	60	57.7
	学 部：夜間コース	122	130	24	5	66	67	30	56	2	2	90	73.8	72	55.4
	大学院/教職大学院	38	37	9	3	16	15	12	14	1	5	25	65.8	18	48.6
共通	教職大学院	68	42	15	3	31	17	20	20	2	2	46	67.6	20	47.6
合 計		1,715	2,256	429	201	867	1,001	404	1,028	15	26	1,296	75.6	1,202	53.3

健康調査の年次推移(全学生)

【喫 煙】

	受診者数			喫煙者数					
	男	女	計	男		女		計	
				人	%	人	%	人	%
2021年度	1,810	2,267	4,077	127	7.0	39	1.7	166	4.1
2022年度	1,746	2,234	3,980	131	7.5	28	1.3	159	4.0
2023年度	1,737	2,262	3,999	178	10.2	42	1.9	220	5.5
2024年度	1,715	2,256	3,971	156	9.1	40	1.8	196	4.9

【飲 酒】

	受診者数			飲酒者数					
	男	女	計	男		女		計	
				人	%	人	%	人	%
2021年度	1,810	2,267	4,077	651	36.0	705	31.1	1,356	33.3
2022年度	1,746	2,234	3,980	599	34.3	648	29.0	1,247	31.3
2023年度	1,737	2,262	3,999	705	40.6	769	34.0	1,474	36.9
2024年度	1,715	2,256	3,971	649	37.8	757	33.6	1,406	35.4

【運 動】

	受診者数			運動者数					
	男	女	計	男		女		計	
				人	%	人	%	人	%
2021年度	1,810	2,267	4,077	1,424	78.7	1,336	58.9	2,760	67.7
2022年度	1,746	2,234	3,980	1,292	74.0	1,281	57.3	2,573	64.6
2023年度	1,737	2,262	3,999	1,376	79.2	1,292	57.1	2,668	66.7
2024年度	1,715	2,256	3,971	1,296	75.6	1,202	53.3	2,498	62.9

3. 体育会所属クラブ心電図検診実施結果

(1) 受診状況一覧

団 体 名	対象者数			受診者数			受診率(%)		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計
男子バスケットボール部	8	1	9	8	1	9	100.0	100.0	100.0
女子バスケットボール部	0	8	8	0	8	8	0.0	100.0	100.0
男子バレーボール部	5	0	5	4	0	4	80.0	0.0	80.0
女子バレーボール部	0	3	3	0	3	3	0.0	100.0	100.0
男子ハンドボール部	4	1	5	4	1	5	100.0	100.0	100.0
女子ハンドボール部	0	6	6	0	5	5	0.0	83.3	83.3
硬式野球部	6	1	7	5	1	6	83.3	100.0	85.7
準硬式野球部	10	2	12	10	2	12	100.0	100.0	100.0
男子サッカー部	11	0	11	11	0	11	100.0	0.0	100.0
ラグビー部	6	1	7	6	1	7	100.0	100.0	100.0
アメリカンフットボール部	8	10	18	8	9	17	100.0	90.0	94.4
硬式庭球部	5	2	7	5	2	7	100.0	100.0	100.0
ソフトテニス部	3	0	3	3	0	3	100.0	0.0	100.0
卓球部	4	2	6	4	2	6	100.0	100.0	100.0
剣道部	5	4	9	5	4	9	100.0	100.0	100.0
柔道部	4	2	6	4	2	6	100.0	100.0	100.0
合気道部	3	4	7	3	4	7	100.0	100.0	100.0
空手部	6	5	11	6	5	11	100.0	100.0	100.0
体操競技部	0	1	1	0	1	1	0.0	100.0	100.0
陸上競技部	20	7	27	19	7	26	95.0	100.0	96.3
バドミントン部	4	2	6	4	2	6	100.0	100.0	100.0
水上競技部	2	5	7	2	5	7	100.0	100.0	100.0
体育会スキー部	3	0	3	3	0	3	100.0	0.0	100.0
モダンダンス部	0	4	4	0	4	4	0.0	100.0	100.0
フィギアスケート部	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0
女子サッカー部	0	3	3	0	3	3	0.0	100.0	100.0
女子ラクロス部	0	15	15	0	15	15	0.0	100.0	100.0
弓道部	4	8	12	4	8	12	100.0	100.0	100.0
LSB	7	23	30	7	22	29	100.0	95.7	96.7
男子ラクロス部	6	8	14	6	8	14	100.0	100.0	100.0
山岳部	1	4	5	0	3	3	0.0	75.0	60.0
合 計	135	132	267	131	128	259	97.0	97.0	97.0

(2) 有所見率とその内訳

	受診者数	有所見者数	有所見者内訳					センター医師判定			
			上室性期外収縮	不完全右脚ブロック	I度房室ブロック	陰性T波	左軸偏位	問題なし	経過観察	要精査	通院中
男	131	5	1	1	1	1	1	0	5	0	0
女	128	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	259	5	1	1	1	1	1	0	5	0	0

※心電図の対象者は、新入部員と前年度有所見者。前年度有所見者については実施前に事前問診をとり、自覚症状がある、または本人が希望する場合のみ検査を実施した。

4. 短期留学生結核検診実施結果

(1) 受診率一覧

区 分		対象者数	受診者数	有所見者数
前期入学者	男子	4	4	0
	女子	6	6	0
	合計	10	10	0
後期入学者	男子	10	10	0
	女子	24	24	0
	合計	34	34	0
総 計		44	44	0

(2) 対象者の出身国一覧とその内訳

	前期入学者	後期入学者	合計(人)
ウクライナ	0	2	2
韓国	2	3	5
キルギス	0	1	1
タイ	1	2	3
中国	2	3	5
ナイジェリア	1	0	1
ナミビア	1	0	1
ブータン	1	0	1
ブラジル	0	1	1
ベトナム	0	5	5
マラウイ	1	0	1
モロッコ	1	0	1
カナダ	0	1	1
クロアチア	0	1	1
台湾	0	11	11
フランス	0	3	3
ブルガリア	0	1	1
合計	10	34	44



結核高蔓延国

※短期留学生の結核高蔓延国出身者の増加に伴い、2016年度より入学時の結核検診を開始。

※検診内容は、問診及び胸部レントゲン直接撮影。

5. 学生特殊健康診断

(1) 受診状況及び管理区分

学生特殊健康診断：(6月・12月実施)

区 分	対象者数	受診者数	管 理 区 分		
			管 理 A	管 理 B	管 理 T
電離放射線健康診断（第1回）	0	0	—	—	—
電離放射線健康診断（第2回）	0	0	—	—	—

学生特殊健康診断（12月実施）

区 分	対象者数	受診者数	管 理 区 分		
			管 理 A	管 理 B	管 理 T
有機溶剤等健康診断	20	20	16	0	4
特定化学物質健康診断	20	20	14	0	6
歯科医師による健康診断	17	17	17	0	0

※学生特殊健康診断における電離放射線健康診断は、学内の放射線障害予防規定に基づき実施する。

また、学外研究機関で放射線取り扱いする学生については、年1回（12月）血液検査も実施する

※学生特殊健康診断における有機溶剤、特定化学物質健康診断は、大学の安全衛生の自主的な取り組みとして、2005年度より大学教員と同一環境下で研究活動を行う大学院生・学部学生を対象に年1回（12月）実施する。

※特殊健康診断実施後の措置として、有所見者には産業医による面接指導を実施する。

(管理区分内容)

管理区分	症状区分	事後措置
管 理 A	健康診断の結果、異常が認められない場合	措置を要しない
管 理 B	健康診断の結果、管理Cには該当しないが、当該因子による又は当該因子による疑いのある異常が認められる場合	医師が必要と認める検診又は検査を医師が指定した期間毎に行い、必要に応じて就業制限をする
管 理 C	健康診断の結果、当該因子による疾病にかかっている場合	当該業務への就業禁止及び治療を必要とする
管 理 R	健康診断の結果、当該因子による疾病又は異常を認めないが、当該業務に就業することにより増悪する恐れのある疾病にかかっている場合又は異常が認められる場合	当該業務への就業制限、当該疾病及び異常に対する治療その他の措置を必要とする
管 理 T	健康診断の結果、当該因子以外の原因による疾病にかかっている場合又は異常が認められる場合(管理Rに属するものを除く)	当該疾病に対する治療その他の措置を必要とする

7. 新入生の「麻しんに関する確認書」提出状況

区 分		対象者数	①ワクチン接種		②抗体検査		③その他 (予防接種不可)		④書類未提出	
			人	%	人	%	人	%	人	%
学部	教員養成	529	525	99.2	4	0.8	0	0.0	0	0.0
	教育協働	352	331	94.0	20	5.7	1	0.3	0	0.0
※学部 夜間コース		58	55	94.8	2	3.4	1	1.7	0	0.0
大学院/ 教職大学院		167	120	71.9	45	26.9	0	0.0	2	1.2
特専		22	18	81.8	4	18.2	0	0.0	0	0.0
合計		1,128	1,049	93.0	75	6.6	2	0.2	2	0.2

◎2008年度より、入学時に麻しんに関する書類の提出を求め、入学者全員のワクチン接種状況又は抗体値を確認している。(ワクチン接種は2回、抗体値はEIA法Ig検査で8以上)

◎抗体検査の結果が、本学の基準値以下の場合は追加でワクチン接種するよう促している。

※学部夜間コースの対象者には、3年次編入者23人を含む。

また対象者数は入学時のものを記載しているため、年度内の休退学者数も含まれる。

Ⅱ：職員健康診断

1.概要

労働安全衛生法に基づき、職員の健康影響、健康障害及び疾病の早期発見、健康保持増進を目的として実施する。

区分	検 査 項 目		対象者	実施時期	実 施 場 所	
定期健康診断	①健康調査（問診）		全 員	5月末～ 6月上旬	柏原キャンパス 天王寺地区 池田地区 平野地区 附属特別支援学校	
	②計測（身長・体重・BMI）					
	③検尿（蛋・糖・潜血）					
	④血圧測定					
	⑤視力検査（裸眼又は矯正）					
	⑥聴力検査（1000Hz/4000Hz）					
	⑦胸部X線 デジタル撮影					
	⑧内科診察（視診・聴打診）					
	⑨ 血液検査	貧血検査（赤血球数・血色素量）	35歳及び40歳以上の者		巡回健診で各地区の実施日に受診できなかった場合、請負者が有している健診専門施設で実施	
		肝機能検査（GOT・GPT・γ-GTP）				
		脂質代謝検査（HDL-Ch・中性脂肪・LDL-ch）				
		空腹時血糖				
	⑩安静時心電図検査					
	⑪腹囲測定					
○情報機器作業健診（問診・近点視力検査・診察）		40歳未満の事務系職員で、新規採用者及び雇用から3年毎にあたる者、前年度有所見者				
○麻しん（はしか）抗体検査		新規採用者で40歳未満の者				
○大腸がん検査（便潜血）		希望者 （検査費用は自己負担）				
雇入時の 健康診断	定期健診項目の①～⑪		採用者	採用時		請負者が有している健診専門施設で実施
	○便培養検査		給食業務に従事する採用者			
特定業務従事者の 健康診断	定期健診①～⑪の対象項目		特定業務従事者	（6月）		（定期健康診断）
				12月		特殊健康診断と同日

＊特定業務従事者の健康診断について…労働安全規則第13条第1項第2号に掲げる業務に従事する者は、6月・12月の年2回、定期健康診断と同じ項目の健康診断を受けなければならない。ただし、胸部X線検査については6月に異常がなければ2回目は免除される。

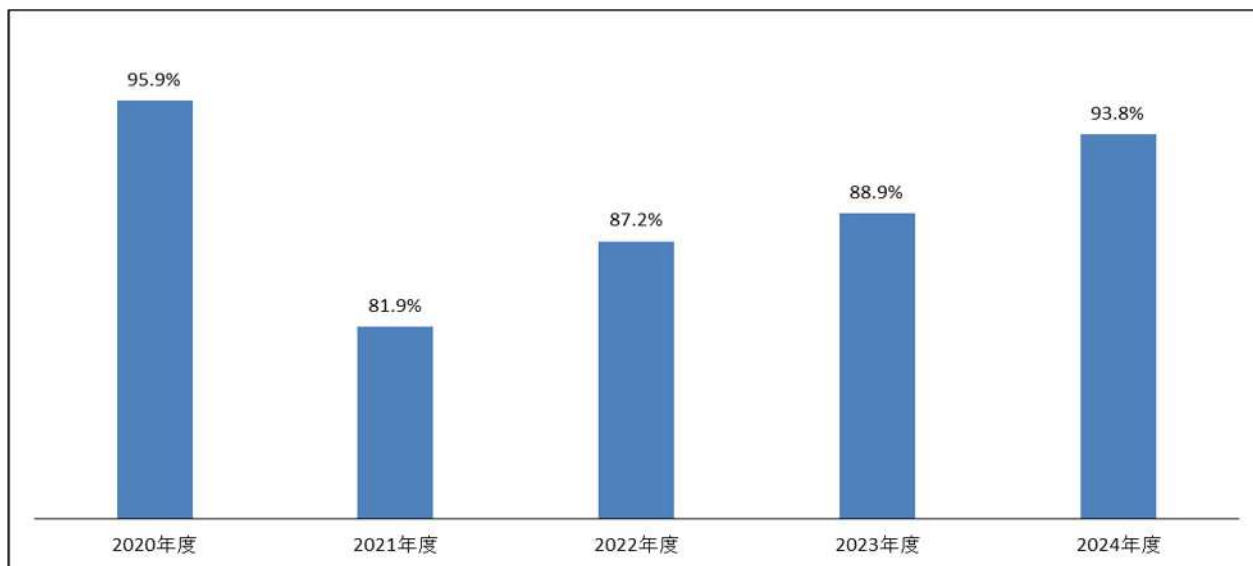
2.職員定期健康診断受診率と結果

(1) 受診率一覧

区分	部 局		対象者数			受診者状況			
			男	女	計	定期健診 受診者数	人間ドック 受診者数	受診者 合計	受診率 (%)
柏原キャンパス	事務局(役員)		3	2	5	2	3	5	100.0%
	監査室		1	1	2	1	1	2	100.0%
	総務部経営戦略課		5	3	8	1	7	8	100.0%
	総務部総務課		11	12	23	13	10	23	100.0%
	総務部人事課		12	11	23	14	9	23	100.0%
	総務部財務課		9	13	22	9	12	21	95.5%
	総務部施設課		8	5	13	5	8	13	100.0%
	学務部教務課		9	18	27	11	16	27	100.0%
	学務部学生支援課		6	18	24	12	12	24	100.0%
	学務部入試課		8	4	12	5	7	12	100.0%
	学術部学術連携課		6	16	22	11	10	21	95.5%
	学術部学術情報課		9	20	29	18	11	29	100.0%
	学術部附属学校課		2	8	10	2	8	10	100.0%
	総合教育系		28	13	41	19	17	36	87.8%
	多文化教育系		29	13	42	15	17	32	76.2%
	健康安全教育系		8	11	19	10	8	18	94.7%
	理数情報教育系		38	9	47	28	16	44	93.6%
	表現活動教育系		26	11	37	11	22	33	89.2%
	保健センター		0	4	4	1	3	4	100.0%
	小計		218	192	410	188	197	385	93.9%
天王寺キャンパス	学務部天王寺地区総務課		10	8	18	9	5	14	77.8%
	学務部学生支援課(天王寺)		0	1	1	1	0	1	100.0%
	学術部学術情報課(天王寺分館)		1	2	3	2	1	3	100.0%
	総合教育系		15	7	22	9	10	19	86.4%
	多文化教育系		4	1	5	1	3	4	80.0%
	理数情報教育系		5	1	6	5	1	6	100.0%
	表現活動教育系		2	2	4	0	3	3	75.0%
	保健センター		0	1	1	0	1	1	100.0%
小計		37	23	60	27	24	51	85.0%	
附属学校	学校安全推進センター	事務	2	2	4	1	2	3	75.0%
		教員	1	0	1	1	0	1	100.0%
	附属池田小学校	事務	0	1	1	1	0	1	100.0%
		教員	17	15	32	23	9	32	100.0%
	附属池田中学校	事務	0	1	1	1	0	1	100.0%
		教員	13	11	24	16	7	23	95.8%
	附属高等学校池田校舎	事務	0	1	1	1	0	1	100.0%
		教員	21	10	31	25	3	28	90.3%
	附属天王寺小学校	事務	0	1	1	0	1	1	100.0%
		教員	19	7	26	17	6	23	88.5%
	附属天王寺中学校	事務	0	1	1	0	1	1	100.0%
		教員	15	10	25	15	8	23	92.0%
	附属高等学校天王寺校舎	事務	1	1	2	1	1	2	100.0%
		教員	21	9	30	19	11	30	100.0%
	附属平野小学校	事務	0	1	1	1	0	1	100.0%
		教員	17	16	33	24	7	31	93.9%
	附属平野中学校	事務	1	1	2	0	2	2	100.0%
		教員	14	9	23	21	1	22	95.7%
	附属高等学校平野校舎	事務	0	1	1	1	0	1	100.0%
		教員	19	7	26	18	8	26	100.0%
	附属特別支援学校	事務	0	2	2	0	2	2	100.0%
		教員	16	17	33	19	13	32	97.0%
	附属幼稚園	事務	1	1	2	1	1	2	100.0%
		教員	1	11	12	7	4	11	91.7%
	小計		179	136	315	213	87	300	95.2%
合計		434	351	785	428	308	736	93.8%	

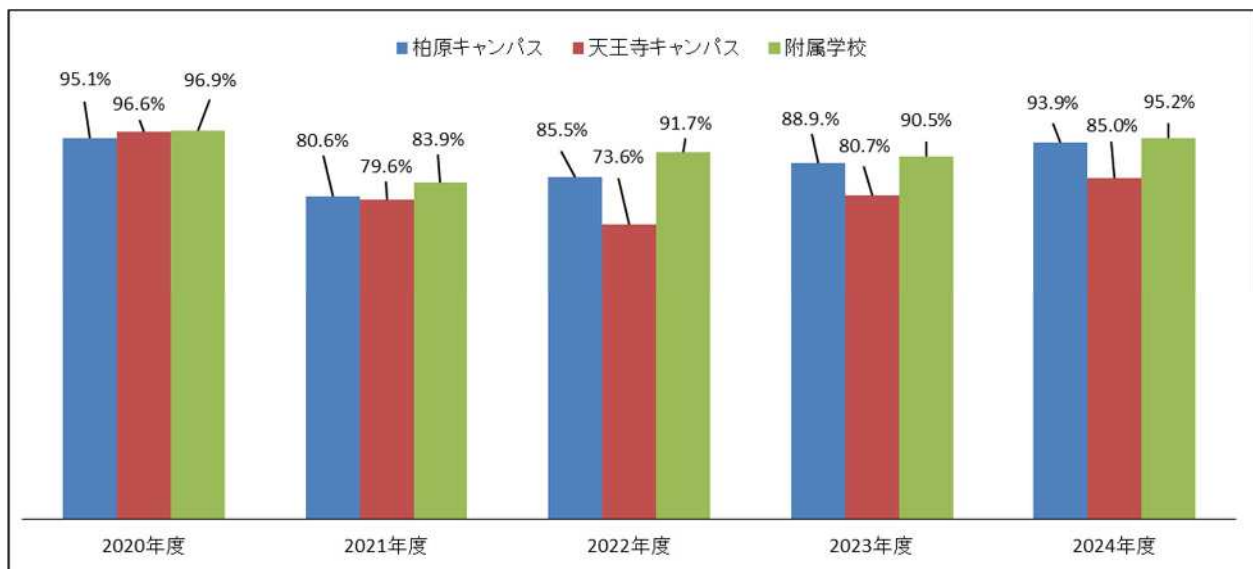
(2) 過去5年間の受診状況とその内訳

【受診状況】



	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
職員総数	809	811	796	795	785
総受診者数(割合)	776 (95.9)	664 (81.9)	694 (87.2)	707 (88.9)	736 (93.8)

【受診状況内訳】



	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
柏原キャンパス	470人(95.1)	345人(80.6)	361人(85.5)	376人(88.9)	385人(93.9)
天王寺キャンパス	57人(96.6)	47人(79.6)	42人(73.6)	46人(80.7)	51人(85.0)
附属学校	312人(96.9)	272人(83.9)	291人(91.7)	285人(90.5)	300人(95.2)

※各キャンパスごとの受診者数と()内は受診率を%で示す。

3. 職員特殊健康診断

(1) 受診状況及び管理区分

職員特殊健康診断：第1回（6月実施）

区 分	対象者数	受診者数	管 理 区 分		
			管 理 A	管 理 B	管 理 T
有機溶剤等健康診断	15	14	14	－	－
特定化学物質健康診断	10	10	12	－	2
電離放射線健康診断	5	5	5	－	－
歯科医師による健康診断	7	7	7	－	－

職員特殊健康診断：第2回（12月実施）

区 分	対象者数	受診者数	管 理 区 分		
			管 理 A	管 理 B	管 理 T
有機溶剤等健康診断	15	15	15	－	－
特定化学物質健康診断	8	8	6	－	2
電離放射線健康診断	6	6	4	－	2
歯科医師による健康診断	8	8	8	－	－

※特定化学物質健康診断の結果、異常の疑いのある者で産業医が必要と認める者については、特化則第39条第3項の第二次検診を行う。

（管理区分内容）

管理区分	症状区分	事後措置
管 理 A	健康診断の結果、異常が認められない場合	措置を要しない
管 理 B	健康診断の結果、管理Cには該当しないが、当該因子による又は当該因子による疑いのある異常が認められる場合	医師が必要と認める検診又は検査を医師が指定した期間毎に行い、必要に応じて就業制限をする
管 理 C	健康診断の結果、当該因子による疾病にかかっている場合	当該業務への就業禁止及び治療を必要とする
管 理 R	健康診断の結果、当該因子による疾病又は異常を認めないが、当該業務に就業することにより増悪する恐れのある疾病にかかっている場合又は異常が認められる場合	当該業務への就業制限、当該疾病及び異常に対する治療その他の措置を必要とする
管 理 T	健康診断の結果、当該因子以外の原因による疾病にかかっている場合又は異常が認められる場合（管理Rに属するものを除く）	当該疾病に対する治療その他の措置を必要とする

4. ストレスチェック実施結果

診断実施期間	2024年8月21日～2024年9月30日(未受診者の回答受付期間:2024年10月1日～2024年10月11日)							
実施方法	WEB 及び 自記式シート							
対象人数	788 人							
受診者数	558人 70.8(%)	男	298人					
		女	260人					
高ストレス 該当者数【※1】	72人(12.9%)	心理的ストレス反応		56人	男	51人	～39歳	11人
							40～49歳	14人
		身体的ストレス反応		54人			50歳以上	26人
					仕事のストレス要因		26人	女
		40～49歳	6人					
		50歳以上	8人					
面接指導 申出者数	2人(1人は面接辞退され, 1人は日程調節の連絡を行うが返答がない。)							

※診断結果の通知とともに、高ストレス者には産業医の面接指導を勧奨。面接希望者には10月1日より保健センター内において面接を実施した。また、診断結果通知直後には面接の希望がなかった高ストレス者には、再度個別にメールで面接を勧奨した。

Ⅲ：安全衛生活動

1. 安全衛生委員会活動報告

保健センターのスタッフは学内の安全衛生委員会の主要な構成委員である。以下に、2024 年度の柏原キャンパスと天王寺キャンパスの主な議事内容について略記する。

【柏原キャンパス安全衛生委員会】

4月30日（火）第1回 teams審議

- | | |
|------|--|
| 議題 | (1) 令和5年度安全衛生目標・計画の達成状況・課題について
(2) 令和6年度安全衛生目標・計画の策定について |
| 報告事項 | (1) 衛生管理者の職場巡視結果報告について（3月分）
(2) 令和6年度教職員定期健康診断の実施について
(3) 令和5年度第2回作業環境測定結果について |

5月31日（金）第2回 teams審議

- | | |
|------|---|
| 議題 | (1) 国立大学法人大阪教育大学衛生管理規定の改正について |
| 報告事項 | (1) 第一種衛生管理者の資格取得について
(2) 衛生推進者養成講習について
(3) 令和6年度乳癌・子宮癌健診の実施について
(4) 衛生管理者の職場巡視結果報告について（4月分） |

6月28日（火）第3回 teams審議

- | | |
|------|---|
| 議題 | (1) 令和6年度衛生管理者配置計画等について
(2) 令和6年度ストレスチェックの実施について |
| 報告事項 | (1) 衛生管理者の職場巡視結果報告について（5月分） |

7月31日（水）第4回 teams審議

- | | |
|------|---|
| 報告事項 | (1) 長時間労働による産業医面談指導対象者について
(2) 衛生管理者の職場巡視結果報告について（6月分） |
|------|---|

8月30日（金）第5回 teams審議

- | | |
|------|---|
| 報告事項 | (1) 長時間労働による産業医面談指導対象者について
(2) 衛生管理者の職場巡視結果報告について（7月分） |
|------|---|

9月30日（月）第6回 teams審議

- | | |
|------|---|
| 議題 | (1) 国立大学法人大阪教育大学衛生管理規定の一部改正について |
| 報告事項 | (1) 長時間労働による産業医面接指導対象者について
(2) 衛生管理者の職場巡視結果報告について（8月分） |

10月31日（火）第7回 teams審議

- | | |
|------|-----------------------------|
| 報告事項 | (1) 衛生管理者の職場巡視結果報告について（9月分） |
|------|-----------------------------|

11月29日（金）第8回 teams審議

- | | |
|------|---|
| 報告事項 | (1) 衛生管理者の職場巡視結果報告について（10月分）
(2) 令和6年度第1回作業環境測定結果について
(3) 令和6年度ストレスチェックの結果について
(4) 公益通報案件の移送について |
|------|---|

- 12月26日（木）第9回 teams審議
報告事項 (1) 長時間労働による産業医面接指導対象者について
(2) 衛生管理者の職場巡視結果報告について（11月分）
- 1月30日（木）第10回 teams審議
報告事項 (1) 長時間労働による産業医面接指導対象者について
(2) 衛生管理者の職場巡視結果報告について（12月分）
- 2月28日（水）第11回 teams 審議
報告事項 (1) 長時間労働による産業医面接指導対象者について
(2) 衛生管理者の職場巡視結果報告について（1月分）
(3) 令和6年度第一種衛生管理者試験結果について
(4) 令和6年度局所排気装置自主点検結果報告について
(5) 学生に対する禁煙等の周知について
- 3月28日（金）第12回 teams審議
報告事項 (1) 長時間労働による産業医面接指導対象者について
(2) 衛生管理者の職場巡視結果報告について（2月分）
(3) 令和6年度定期健康診断実施状況について
(4) 令和6年度業務災害発生件数について

【天王寺キャンパス安全衛生委員会】

4月25日（木）第1回 teams審議

- 報告事項
- (1) 衛生管理者の職場巡視結果報告（3月分）について
 - (2) 天王寺キャンパス事業場安全衛生計画（令和6年度）について
 - (3) 天王寺キャンパス事業場巡視計画（令和6年度）について

5月17日（金）第2回 teams審議

- 報告事項
- (1) 衛生管理者の職場巡視結果報告（4月分）について

6月17日（月）第3回 teams審議

- 報告事項
- (1) 衛生管理者の職場巡視結果報告（5月分）について

7月17日（水）第4回 teams審議

- 報告事項
- (1) 衛生管理者の職場巡視結果報告（6月分）について

8月21日（水）第5回 teams審議

- 報告事項
- (1) 衛生管理者の職場巡視結果報告（7月分）について

10月9日（水）第6回 teams審議

- 報告事項
- (1) 衛生管理者の職場巡視結果報告（8月分）について
 - (2) 衛生管理者の異動について

10月23日（水）第7回 teams審議

- 報告事項
- (1) 衛生管理者の職場巡視結果報告（9月分）について
 - (2) 国立大学法人大阪教育大学安全衛生管理規定の一部改正について

11月20日（水）第8回 teams審議

- 報告事項
- (1) 衛生管理者の職場巡視結果報告（10月分）について

12月18日（木）第9回 teams審議

- 報告事項
- (1) 衛生管理者の職場巡視結果報告（11月分）について
 - (2) 長時間労働による産業医面接指導対象者について
 - (3) 衛生管理者の増員について

1月17日（金）第10回 teams審議

- 報告事項
- (1) 衛生管理者の職場巡視結果報告（12月分）について
 - (2) 長時間労働による産業医面接指導対象者について

2月19日（水）第11回 teams審議

- 報告事項
- (1) 衛生管理者の職場巡視結果報告（1月分）について

3月17日（月）第12回 teams審議

- 議題
- (1) 天王寺キャンパス事業所安全衛生計画（令和7年度）（案）について
 - (2) 天王寺キャンパス事業場巡視計画（令和7年度）（案）について
- 報告事項
- (1) 衛生管理者の職場巡視結果報告（2月分）

IV：利用状況

1. 月別利用状況

(1) 月別利用状況

① 柏原キャンパス

	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
学部生	157	327	245	330	122	29	128	137	294	292	83	57	2,201
大学院/ 教職大学院	12	35	27	16	12	3	5	3	10	10	3	3	139
特専	1	4	1	0	1	0	0	0	0	1	0	2	10
短期留学生	1	1	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	4
教職員	2	11	1	9	2	1	6	3	7	6	5	7	60
その他	0	1	1	2	0	0	2	0	0	0	0	0	6
総 計	173	379	275	357	137	33	143	143	311	309	91	69	2,420

② 天王寺キャンパス

	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
学部生	40	42	33	43	6	4	16	12	29	25	14	2	266
大学院/ 教職大学院	9	16	4	5	3	15	5	0	1	5	1	0	64
教職員	0	0	0	3	3	1	1	0	0	0	0	0	8
その他	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	2
総 計	49	58	37	51	13	20	22	12	30	30	15	3	340

2. 保健センターで実施した診察及び検査

① 柏原キャンパス

	診 察	検 尿	血圧測定	心電図	視力・聴力 検査	身体測定	アルコール パッチテスト	体脂肪測定	合 計
学部生	22	98	52	3	2	0	108	650	935
大学院/ 教職大学院	1	7	13	0	0	0	0	87	108
特専	0	0	0	0	0	0	0	1	1
非正規留学生	0	0	0	0	0	0	0	0	0
教職員	0	2	0	0	0	0	0	12	14
その他 (学外者)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
総 計	23	107	65	3	2	0	108	750	1058

② 天王寺キャンパス

	診 察	検 尿	血圧測定	心電図	視力・聴力 検査	身体測定	アルコール パッチテスト	体脂肪測定	合 計
学部生(昼間)	0	5	2	0	0	0	0	1	8
学部生(夜間)	0	17	32	0	0	0	1	33	83
大学院/ 教職大学院	0	17	13	0	0	0	0	0	30
教職員	0	1	5	0	0	0	0	5	11
その他 (学外者)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
総 計	0	40	52	0	0	0	1	39	132

3. 健康診断証明書及びその他の証明書発行状況

(1) 月別の健康診断証明書発行枚数

① 柏原キャンパス

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
学部生	126	120	99	140	45	29	83	27	27	39	96	45	876
大学院/ 教職大学院	10	8	8	4	3	4	3	1	1	6	3	0	51
特専/ 科目等履修生	0	0	2	0	0	0	0	1	0	0	3	3	9
合 計	136	128	109	144	48	33	86	29	28	45	102	48	936

② 天王寺キャンパス

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
学部生 (昼間)	6	13	7	17	2	3	1	2	0	1	3	0	55
学部生 (夜間)	18	16	5	36	4	5	9	2	6	1	31	29	162
大学院/ 教職大学院	7	0	0	0	2	0	1	0	0	0	0	0	10
合 計	31	29	12	53	8	8	11	4	6	2	34	29	227

③ 共通キャンパス

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
教職大学院	9	6	7	7	7	3	2	4	1	2	5	14	67

※教職大学院は2024年度1年生より全コースがどちらのキャンパスでも学べるようになった。(共通キャンパス)

(2) その他の証明書発行枚数(全体)

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
健康診断書	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	2	0	3
麻しん証明書	0	6	0	14	0	0	0	0	0	0	0	0	20
公欠証明書 【学校感染症】	0	16	7	56	18	0	12	5	71	117	12	0	314
合 計	0	22	8	70	18	0	12	5	71	117	14	0	337

V:メンタルヘルス

1. メンタルヘルス相談状況

(1) 月別来談者数

月	メンタルヘルス相談									
	新規来室者数					延べ面接回数				
	学 生		教職員		計	学 生		教職員		計
	男	女	男	女		男	女	男	女	
4	1	2	1	0	4	2	8	2	0	12
5	3	2	4	2	11	2	11	3	1	17
6	2	0	2	2	6	8	8	0	1	17
7	0	1	0	0	1	8	12	6	0	26
8	0	0	1	0	1	0	0	2	0	2
9	0	0	1	1	2	0	2	2	6	10
10	0	0	0	1	1	8	6	6	4	24
11	0	1	0	1	2	6	2	2	4	14
12	0	0	0	0	0	0	10	6	4	20
1	1	0	1	1	3	2	4	0	8	14
2	1	0	0	0	1	6	10	2	2	20
3	1	0	2	2	5	8	4	4	5	21
合計	9	6	12	10	37	50	77	35	35	197

(2) 新規来室者の相談内容

精神科的問題	学生	教職員	精神科的以外の問題	学生	教職員
神経症圏	2	4	性格	3	0
気分障害圏	2	6	進路	2	0
統合失調症圏	0	0	対人関係	3	3
人格障害圏	0	1	学業	3	0
摂食障害	1	0	家族友人	1	0
ストレス性障害	2	6	恋愛・性	0	0
発達障害圏	5	2	その他	0	0
その他	0	0			
合 計	12	19	合 計	12	3

2. メンタルヘルス相談結果と印象

令和6年度のメンタルヘルス相談では、新規来室者37名、延べ面接回数197回で、昨年度と比べ大きな変化はなかった。内訳では、例年と異なり男子学生の相談者数が女子学生を上回っていた。しかしながら、男子学生は相談に来て、さらに定期的なカウンセリングや、サイコセラピーへとつながるケースが非常に少ないという傾向は例年と変わりはなく、単回もしくは数回の面談にて終了することが多かった。延べ面接回数では女子学生が男子学生の二倍程度であった。男子学生が継続相談しやすい相談環境作りなど工夫が必要であろう。

本年度は、コロナ関連の精神的困難や心理的ストレスに関する相談はほとんどなくなり、一定の収束を得たと考えて良さそうである。とはいえ、コロナ禍で中高時代を過ごした学生が入学してきており、そうした世代には何らかの心理的ダメージや共通の精神的困難が想定されるため、今後リモート学習やデジタル機器でのコミュニケーションがパーソナリティ構築に与える影響という観点からの理解も重要となるだろう。

教職員の新規来談者数は22件で、昨年度とほぼ同数であった。延べ面接数は70回であり、昨年度よりも相当増加している。コロナ禍において急増していた教職員の産業医面談は昨年度一旦減少していたので、今年度の再増加はコロナ禍関連のものではなさそうである。この増加が何を意味するのか、吟味が必要である。面談における精神科的問題では、ストレス関連の精神障害が倍増していることから、何らかのストレッサーが働いている可能性がある。

コロナ禍における急性の精神的問題は一旦収束したと考えられるが、今年度以降のメンタルヘルス相談の結果から、コロナ禍以降激変したコミュニケーション・インフラが、現代の学生メンタルヘルスに与える長期的影響を考える必要のある局面に来ているものと考えられる。

VI:保健センター関係業績

1. 論文並びに著書・翻訳

- (1) 飛谷 渉：「新しい思春期—暴露と侵入のもたらす夢見の衰弱」精神分析的精神医学 vol. 14, pp15-20, 2024, 5 月
- (2) 飛谷 渉：「重症パーソナリティ障害治療における心の蘇生について—プロト・メンタル・モデルにおける不全型投影同一化の再生というアイデア」精神分析的精神医学, vol. 14, 2024, 5 月
- (3) 飛谷 渉：解題, 翻訳協力「マリリン・ロレンス著：アノレクシアの心—拒食症の白い闇, 精神分析の灯火」金剛出版, 2024, 11 月

2. 研究発表・講演等

【研究発表】

- (1) 飛谷 渉：シンポジウム演題「心的皮膚の脱皮とその失敗をめぐって—心の生命インフラとしてのプロト・メンタル・マトリクスと破局的変化の過程」日本精神分析的精神医学会第 22 回大会シンポジウム, 大阪市, 2024 年 9 月

【講演】

- (1) 飛谷 渉：教育講演「プロト・メンタルからみた重症例の精神療法過程, 心身未分化からの個の生成と破局的変化」, 教育研修セミナー, 『精神療法のプロセス』, 2024 年 9 月日本精神分析的精神医学会第 22 回大会, 大阪市, 2024 年 9 月
- (2) 飛谷 渉：教育講演「コンテイナー・コンテインド・モデルと投影同一化」, 教育研修セミナー, 『ビオンとパーソナリティの成長：シリーズ 1』, 日本精神分析学会第 70 回大会, 名古屋市, 2024 年 11 月
- (3) 飛谷 渉：講演「現代ヒステリー論：解離と転換を理解する」精神分析研究会・神戸, 神戸市, 2024 年 5 月
- (4) 飛谷 渉：「デジタル・ネイティヴ世代の思春期心性について」大阪総合医学・教育研究会・定例学術研究会, 大阪市, 2024 年 7 月
- (5) 飛谷 渉：講演「エナクトメント：投影同一化と逆転移の行動化からコンテインメントへ」広島精神分析セミナー, 広島市, 2024 年 7 月
- (6) 飛谷 渉：講演「プロト・メンタルからみた現代の思春期メンタリティ：病理理解の鍵としての離人症とトラウマ」広島精神分析セミナー, 広島市 2024 年 7 月
- (7) 飛谷 渉：講演「これからの精神分析：心的生命論入門」こども・思春期精神分析セミナー, 東京都 2024 年 9 月
- (8) 飛谷 渉：講演「摂食障害の心を理解する—アセスメントから治療まで」奈良県臨床心理士会 2024 年度研修会, 2024 年 12 月
- (9) 飛谷 渉：講演「フロイトのグラディーバ論から考える現代トラウマ論：考古学から精神分析へ」広島精神分析セミナー, 広島市, 2024 年 12 月
- (10) 飛谷 渉：講演「思春期の病理：特に ASD と ADHD」広島精神分析セミナー, 広島市, 2024 年 12 月

- (11) 飛谷 渉：講演「心理療法臨床の研修について」みどり精神分析研究会（大阪市），2025 年 2 月
- (12) 飛谷 渉：講演「新しい時代の精神分析的な心理療法入門」みどり精神分析研究会（大阪市），
2025 年 3 月

【司会・助言】

- (1) 飛谷 渉：助言 精神分析研究会・神戸事例検討会，ハイブリッド開催（神戸市），2024 年 5 月
- (2) 飛谷 渉：助言 こども・思春期精神分析セミナー事例検討会，東京 2024 年 9 月
- (3) 飛谷 渉：指定討論「閉所恐怖を持つ自己愛パーソナリティ障害の患者の治療について：村田由紀先生演題」日本精神分析的な精神医学会第 22 回大会，大阪市，2024 年 9 月
- (4) 飛谷 渉：助言「殺されるという不安を訴える思春期女性との面接過程：小堀泉先生症例発表」日本精神分析学会第 70 回大会，名古屋市，2024 年 11 月
- (5) 飛谷 渉：司会一般演題「解釈」日本精神分析学会第 70 回大会，名古屋市，2024 年 11 月
- (6) 飛谷 渉：助言 大阪府子どもライフサポートセンター困難事例検討会，堺市，2024 年 11 月
- (7) 飛谷 渉：助言 大阪府子どもライフサポートセンター困難事例検討会，堺市，2024 年 12 月
- (8) 飛谷 渉：助言 大阪府子どもライフサポートセンター困難事例検討会，堺市，2025 年 1 月
- (9) 飛谷 渉：助言 大阪府子どもライフサポートセンター困難事例検討会，堺市，2025 年 2 月
- (10) 飛谷 渉：助言 みどり精神分析研究会・事例検討会，大阪市，2025 年 2 月
- (11) 飛谷 渉：助言 みどり精神分析研究会・事例検討会，大阪市，2025 年 3 月

4. 2024 年度保健センター関連学会委員会

各種学会委員会役職等

- (1) 日本精神分析学会運営委員
- (2) 日本摂食障害学会評議員
- (3) 日本精神分析的な精神医学会運営委員
- (4) 第 22 回精神分析的な精神医学会・大会実行委員長

VII:規定等

1. 大阪教育大学保健センター規程

(趣旨)

第1条 この規程は、国立大学法人大阪教育大学基本規則（以下「基本規則」という。）第16条第1項で規定する保健センター（以下「センター」という。）の組織及び運営について定めるものとする。

(目的)

第2条 センターは、保健管理に関する専門的業務を行い、学生及び教職員の心身の健康の保持及び増進を図ることを目的とする。

(業務)

第3条 センターは、前条の目的を達成するため、次に掲げる業務を行う。

- (1) 保健管理についての企画立案
- (2) 定期及び臨時の健康診断
- (3) 健康診断の事後指導
- (4) 健康及び精神衛生に関する相談及び助言
- (5) 環境衛生及び伝染病予防に関する指導
- (6) 保健管理に関する調査研究
- (7) その他センターの目的達成に必要な業務

(職員)

第4条 センターに、次の各号に掲げる職員を置く。

- (1) センター長
- (2) センター担当教員
- (3) 学校医
- (4) 医療職員
- (5) その他必要な職員

2 センター長は、センターの業務を掌理する。

3 センター長の選考については、別に定める。

4 センター担当教員は、センターの業務を処理する。

5 センター担当教員は、本学の専任教員のうちから、センター長と系主任で調整し、系主任の推薦に基づき全学センター統括機構長が任命する。

6 センター担当教員の任期は2年とし、再任を妨げない。

(運営委員会)

第5条 センターに、センターの運営に関する事項を審議するため、運営委員会を置く。

(任務)

第6条 運営委員会は、次に掲げる事項を審議する。

- (1) 保健管理の基本方針に関する事項
- (2) センターの事業計画に関する事項
- (3) その他センターの運営に関する事項

(組織)

第7条 運営委員会は、次に掲げる委員をもって組織する。

- (1) センター長
- (2) 基本規則第19条に規定する副学長の中から学長が指名する者 1人
- (3) 教員養成課程長
- (4) 教育協働学科長
- (5) 大学院教育学研究科主任
- (6) 大学院連合教職実践研究科主任
- (7) センター担当教員
- (8) 総務部長
- (9) 学務部長
- (10) その他センター長が必要と認めた者

2 前項第10号の委員は、センター長の推薦に基づき大阪教育大学全学センター統括機構長が任命する。

3 第1項第10号の委員の任期は、1年とし、再任を妨げない。

4 運営委員会に委員長を置き、センター長をもって充てる。

(議長及び議事)

第8条 委員長は、運営委員会を招集し、その議長となる。ただし、委員長に事故があるときは、委員長があらかじめ指名した者がその職務を代行する。

2 運営委員会は、委員の過半数の出席がなければ議事を開くことができない。

3 運営委員会の議事は、出席した委員の過半数をもって決し、可否同数の場合は議長の決するところによる。

(委員以外の者の出席)

第9条 運営委員会が必要と認めた者の出席を求め、意見を聴くことができる。

(その他)

第10条 この規程に定めるもののほか、センターに関し必要な事項は、別に定める。

附 則

この規程は、平成16年4月1日から施行する。

附 則

この規程は、平成17年4月1日から施行する。

附 則

この規程は、平成27年4月1日から施行する。

附 則

この規程は、平成29年4月1日から施行する。

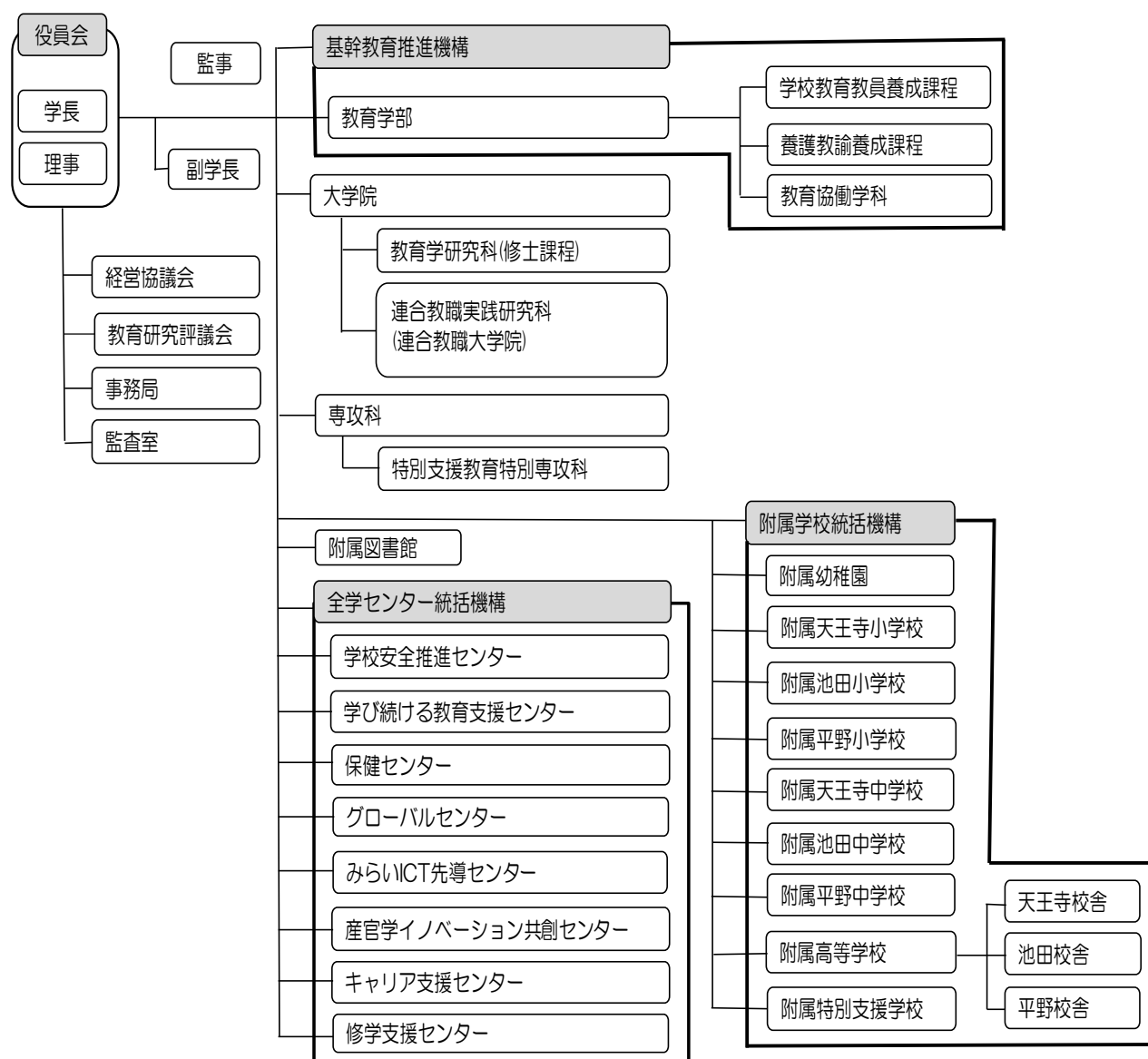
附 則

この規程は、令和2年4月1日から施行する。

附 則

この規程は、令和6年4月1日から施行する。

(参考) 機構概要図



2. 構成員(2024 年度)

保健センター所長	宮前 雅見	(教授・内科医)
専任教員	飛谷 渉	(教授・精神科医)
看護師	有川 智美	(柏原キャンパス)
	和田 有路	(柏原キャンパス)
	橋爪 智恵	(柏原キャンパス)
	峰松 良子	(天王寺キャンパス)
	三笠 聖樹子	(天王寺キャンパス非常勤)
	高橋 忍	(天王寺キャンパス非常勤)
事務員	濱向 香苗	(柏原キャンパス)

保健センター担当部署：学務部 学生支援課学生支援係

あとがき

今年度の保健センターは大きな転換期を迎えました。平成 27 年度から 10 年間保健センター長を務められた宮前雅見教授がご退職されました。そして新たに、田中雅彰教授が保健センター長にご就任されました。また、長年お勤めになった有川看護師がご退職され、新たに橋爪看護師をお迎えすることとなりました。近年コロナ禍での重大な責務を担うこととなった保健センターは、宮前教授の指揮のもと、有川看護師をはじめ保健センタースタッフが一丸となって感染症対応にあたることができました。ここに宮前教授と有川看護師のご尽力に改めて御礼申し上げます。そして、今年度よりセンター長にご就任されました田中教授には、ご専門の内科及び予防医学の観点から、ご指導賜ることができればと望んでおります。また、すでに多くの学生さんや教職員の方々の心身の問題に対する適切な対応で信頼を得ておられる橋爪看護師をお迎えできましたこと、大変嬉しく心強く感じております。

コロナ禍を経て社会も激変し、学生さんのメンタリティもそれに応じて変化してきています。これからの学生さんや教職員さんたちの心の状態を敏感に感知し、そのニーズに合った対応ができるよう尽力してゆきたいと思います。

(飛谷記)